

01 プロジェクトの内容

スロー・レジとは？

認知症は誰もがなり得る病気です。認知症になっても買い物をすることは楽しいことなので続けたいと考えます。レジで支払いをする時に焦ることがあると買い物に行きたくなくなることが考えられます。認知症サポーターになった人がいるレジでゆっくり支払うことが出来るとしたらどうでしょうか？



認知症当事者の視点に立った

「認知症バリアフリー」の推進は認知症施策大綱でも推進されており、お買い物を軸に考えていく企業とのパートナーシップは進めていく中で提案しやすいものだと思います。

企業も社会貢献する機会にもなり結果、高齢者や障がい者や子ども、怪我をした人が慌てずゆっくり支払いが出来ることになれば、きっかけは認知症当事者ですが、みんなのためになることがバリアフリーではないでしょうか？

